

12 月 定 例 教 育 委 員 会 会 議 録

- 1 開 催 日 令和6年12月12日(木)
- 2 開 催 場 所 加古川市役所 新館9階 191会議室
- 3 出席した委員 小南教育長、溝口委員、播委員、土屋委員、小林委員
- 4 出席した職員 鹿間教育総務部長、松尾教育指導部長、
車谷教育総務部次長、杉本教育指導部次長、
尾崎教育指導部学校教育担当参事、
井上教育指導部活動地域移行調整担当参事、
今津教育指導部教育支援推進担当参事、
福本教育総務課長、松尾学務課長、岡本社会教育課長、
岡本学校教育課長、岡本教育支援課長、
吉田教育総務課副課長
- 5 傍 聴 者 0人
- 6 議 事 の 要 旨
 - 開 会 午後2時00分
 - 会議録署名委員指名のこと
溝口委員に決定
 - 11月定例教育委員会の会議録報告承認のこと
(事務局から会議録朗読報告)
承認
 - 会議公開の可否決定のこと
報告事項1及び2については非公開とし、それ以外については公開とする。

(報告事項)

- 1 及び 2 市内小学校で発生した重大事態に関する調査報告書の市長報告について
(議事を非公開とする)

(協議事項)

- 1 令和 6 年度 12 月補正予算に係る意見について
(教育総務部次長から説明)
原案可決

教 育 長 : 水泳授業指導業務委託に関しては、本格実施をしていくための債務負担行為である。学校給食費管理事業に関して、事務局から補足説明をさせていただく。

事 務 局 : 学校給食の食材は、その性質から年間で単価契約を結ぶものと、月ごとに単価契約を結ぶものに分かれている。年間契約する主な食材としては、米、小麦、調味料など、年間を通して価格変動が少ないものである。各月契約する主な食材としては、野菜やデザートなど、天候等による価格変動が大きいものである。今回の補正予算の内訳は、年間契約が必要な食材及び各月契約分のうち、4月と5月の契約分についての債務負担行為である。

- 2 令和 7 年度全国学力・学習状況調査への参加について
(教育指導部参事から説明)
原案可決

委 員 : 調査対象のうち「中学校・義務教育学校(後期課程)第3学年」については、「中学校・義務教育学校第9学年」と表記する方がわかりやすいのではないかと。

また、学校別の公表は行わない方針には賛同するが、各学校はどのような範囲について把握できているのか。

事 務 局 : 公表については、教育委員会から各学校の結果について個別に伝達しており、その結果について各学校が独自に分析を行ったうえで保護者等へ公表を行っている。

教 育 長 : 調査対象の表記方法については、資料 4 ページにあるとおり文部科学省が示した表記に基づいている。

公表に関しては、加古川市全体の結果についても各学校へ伝えている。

また、令和 7 年度に初めて、学習用端末を使いオンラインで出題・解答する C B T が一部で導入されるため、その対策も進めたい。

- 次期定例教育委員会予定日のこと
1月9日（木）午後2時から開催することに決定

○教育長諸報告

- (1) 令和6年第5回市議会（定例会）一般質問について
12月5日（木）、6日（金）に実施された一般質問について、教育委員会関係部分の質問議員と質問内容について報告した。
- (2) 令和7年第1回加古川市議会（定例会）日程（案）について
令和7年第1回加古川市議会（定例会）日程案を説明した。

○ 教育委員諸報告

[小林委員から]

- (1) 学校への訪問について

2年連続でマラソン大会に訪れた小学校に、5年間不登校で、昨年度はマラソン大会の日だけ登校した児童がいた。6年生になった今年もほとんど登校できない状況が続いたが、登校できた折には周りのクラスのこども達も含めて、拍手や温かい声かけで出迎え、励まし続ける中で、6年生の最終的な学年目標が「全員で修学旅行に行く」に変わった。結果的に修学旅行に参加することは叶わなかったが、旅行先でこども達がお金を出し合って買った全員お揃いのキーホルダーをプレゼントした翌日から、毎日登校しているとのことであった。

近年、いじめ以外の理由で学校に来ることができないこどもが非常に多いが、こども同士の繋がりや、言葉の力の大切さを強く感じた。

- (2) 「人権のつどい」について

12月5日に兵庫県主催の「人権のつどい」に参加し、SNSでの誹謗中傷により娘である木村花さんを失った木村響子さんの講演を聴講した。

「大人はSNSをしてもよいのに、なぜ自分たちだけだめなのか」というこども達からの声が多いので、教育現場においては、否定的なことだけを教えるのではなく、どう取り組んでいけばよいのか、前向きな言葉がけが求められているのではないかと発言があった。

[土屋委員から]

- (1) 常石とともに学園の視察について

11月20日に先進地視察として広島県福山市にある常石とともに学園を訪問した。

イェナプラン教育校として、1年生から3年生及び4年生から6年生をグループとして、すべての教育活動を異年齢集団で行っていた。1学年の人数が少なくてもクラス替えができて、新しい居場所が生まれる可能性があることが印象的であった。学びの多様化学校等の在り方を検討していく中でも、参考になると感じた。

(2) 令和6年度市町村教育委員会研究協議会第4回について

11月29日に文部科学省主催の令和6年度市町村教育委員会研究協議会第4回に出席した。

現在策定中の第4期教育振興基本計画の中に「外国人児童生徒への支援の充実」という表現があるが、文部科学省が示す「日本語教育が必要な児童生徒」という表現の方が適切だと感じた。

教育長：よりふさわしい表現となるよう、事務局で検討する。

〔播委員から〕

(1) 学校安全衛生委員会について

産業医として、学校安全衛生委員会に参加した。教職員の健康診断結果や、働き方改革の現状として、月間当たりの平均残業時間数の説明を受け、残業時間の個人差や年代差が大きいことが課題であると感じた。

働き方改革については、現在策定中の第4期教育振興基本計画においては一見うまくいっているように思えるが、教員の応募者を増やすためには、若い方が入ってきたいと思える魅力的でやりがいのある職場を作ることが重要である。その観点に立つと、うまくいっているとは言えず、このような困りごとがあり、その困りごとを解決するためには地域の方や保護者の方の協力が不可欠であるということまで盛り込んでもよいのではないかと感じた。

教育長：教育振興基本計画も含めて、地域の方や保護者の方へどのように示していくのか、検討していく。

○ 教育指導部長諸報告

(教育指導部長から報告)

(1) 社会教育委員会議の開催について

社会教育委員会議を11月22日(金)に開催した。

(2) 令和7年加古川市はたちの集いについて

令和7年加古川市はたちの集いを1月12日(日)に開催する。

(3) 令和6年度3学期・令和7年度幼小中養護学校儀式日程について

令和6年度3学期並びに令和7年度幼小中養護学校儀式日程について報告した。

(4) 子どもの交流すぺーす「わかば」(サテライト教室)の午後試行実施について

子どもの交流すぺーす「わかば」(サテライト教室)について、1月20日(月)、21日(火)、23日(木)に午後の時間帯に試行実施する。

以上、4件について報告

○ 閉会 午後3時05分